

# 第78回生命科学先端研究センター 学術セミナー

日時：平成24年5月11日（金）午後5時から

場所：附属病院2階 臨床講義室(1)

講師：島田義也 先生（放射線医学総合研究所・発達期被ばく影響研究プログラム・プログラムリーダー）

演題：「胎児・こどもの放射線のリスク」

## 内容

放射線の健康影響について関心が最も高いのは、こどもと妊娠している女性に関するものである。高線量の放射線の胎児への被ばくは、発達障害や精神遅滞を引き起こし、低線量でも発がんなどのリスクが潜在的に高まる。将来大人になってからの子孫への影響も心配される。今回の、福島事故では専門家の言うことはばらばらだと言われることが多いが、国際機関や多くの放射線の専門家がどのように考えているか、科学的エビデンスに基づいて解説する。合わせて、CT検診など医療での被ばくについても簡単に触れる。

※本セミナーは大学院医学薬学教育部の単位認定の対象に、またセンター放射線業務従事者に対する教育訓練（再教育）の対象となります。多数の教職員・学生の来聴を歓迎します。

## ◎問い合わせ先

近藤 隆

（杉谷キャンパス放射線管理委員会委員長、医学薬学研究部教授）

電話：076-434-7265

メール：kondot@med.u-toyama.ac.jp